

挨拶する前川会長



土佐キャプテン



4人が新たに加わり、しつかりと倶楽部の伝統、歴史を引き継いでいきたい」と語った。

来賓を代表して、3月の英国遠征時に団長と努めた小島順彦氏（三菱商

元所長）が乾杯の言葉をダイナボアーズの土佐誠述べた後、キリンビールキャプテンが登場。式典の田中努氏の音頭で、英当日はトップチャレンジリーグ初戦で釜石シーウ

創立90周年で記念式典

前川会長「次の100年に向け歴史・伝統継承を」

全三菱ラグビーフットボール倶楽部（会長・前川篤氏）は今年9日、東京・港区の三菱重工品川本社ビルで創立90周年の記念式典を開催し、現役選手・OB、来賓・関係者ら総勢260人が参集して節目の年を祝った。同倶楽部は1928年創部。三菱系各社の有志により同年暮れに「関東全三菱ラグビー倶楽部」として結成、関東ラグビーフットボール協会におけるクラブ第一号として登録された。現在は三菱重工、三菱商事、三菱製鋼、三菱マテリアルなど15社・20チームが加盟。三菱グループ内や国内外チームとの交流により、

全三菱ラグビーフットボール倶楽部

ラグビーを通じた健全な心身の涵養（かんよう）と各社チームの活動活性化を目的としている。式典で挨拶に立った前川会長は「90年という節目を皆で迎えることができ、大変嬉しく思っている。今年3月には倶楽部

部として現役、OBを含む約1000人で英国遠征を実施。地元との交流など、三菱ブランドのPRを目的として、三菱電機専務執行役、日本ラグビーフットボール協会から坂本典幸専務理事、高島正之ジャパンラグビートップリーグチ



「一番！」の掛け声のもと乾杯

最後に西妻多喜男事務局長が「来年のラグビーW杯を盛り上げつつ、三菱グループ間の交流をラグビーから発信していく」と述べ、中締め。盛況裡のうちに散会した。

